

事業概要説明シート

事務事業番号

10202110014

事務事業名	農業団体育成事業		
事業開始年度	2001(H13)年度	担当部署	地域振興部 農政課

根拠法令	決裁									
実施方法	☐ 直営 ☒ 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:枚方市農業研究会)									
	☐ その他(									

事業概要説明シート

事務事業番号 10202110014

事務事業名	農業団体育成事業		
事業開始年度	2001(H13)年度	担当部署	地域振興部 農政課

活動実績	活動指標もしくは成果指標		単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	① 農業祭の参加者数		人	2,400	21,000	5,000
	②					
	③					
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費／農業祭の参加者数		円	2,298	184	774
	②					
	③					
成果目標 (目標とする成果)	農業祭事業を通じて、生産者と消費者との交流を深め、広く市民に都市農業の重要性及び必要性について理解と啓発を行い、農業の振興を図る。また、農業研究事業を通じて、市内農業者の資質の向上を図るとともに、地域に根ざした農業の発展を図るために、市民啓発事業をさらに拡大推進する。					
比較参考値 (他自治体での事業の例など)	農業祭 守口市:平成24年11月4日、第21回農協祭(守口市民まつりと協賛)、守口市農産物品評会も開催 門真市:平成24年11月10日、第33回門真市農業まつり、市内農産物の品評会も開催 寝屋川市:平成24年11月18日、第31回寝屋川市農業まつり(寝屋川市エコ・フェスタと共同開催) 交野市:平成24年11月23日、第35回交野市農業まつり、農産物品評会も開催					
特記事項	平成23年度については、悪天候のため例年より参加者数が減少したと推測できる。 平成24年度については、枚方市制65周年記念事業「くらわんか産業いきいきまつり」と同時開催のため、例年より参加数が増加した。					
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策(平成24年度)	現状のまま継続		市民交流事業を開催し、地域に根ざした農業を推進する。			
一次評価結果(平成24年度)	費用対効果の検証が必要では					
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続		本事業については、農業者の栽培技術等の向上を図るとともに、地域に根ざした農業の発展を図り、農業に対する市民啓発を行うことを目的としており、活動指標、成果指標などの数値化や費用対効果の検証をすることが難しい。特に農業研究事業については、費用対効果の検証が難しいが、今後、参加者数の把握や年間の報告求め、費用対効果の具体的な検証方法について検討していきます。また、当事業は、さらなる農業技術の向上や農業者の育成につなげていくことが重要であり、現在の活動を評価・検証を行い、今後も継続した事業として取り組んでいきます。 農業まつりについては、年々多くの市民に参加いただけており好評である。今後もより多くの市民へ枚方産の新鮮な野菜をPRを行い、地産地消が根付いていくよう取り組みます。			